

部局名	上下水道局	所属名	維持管理課	所属長名	鶴丸 良造	電 話	483-6587
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9802		事務事業名称	雨水管渠維持事業(下水道事業_収益的支出)						短縮コード	経常	9802	臨時	
予算区分	会計	61	公共下水道事業会計_収益的支出	款	01	下水道事業費用	項	01	営業費用	目	01	管渠費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		下水道法第3条							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
本市の公共下水道事業は勝田台団地の開発により公共下水道が整備され、入居に併せ昭和43年10月から供用を開始し、昭和50年1月からは流域関連公共下水道として供用を開始した。また、公共下水道の修繕や維持管理等は下水道法により市町村が行うものとされているので、それに併せて供用開始区域における雨水管渠等の維持管理を行っている。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	6本の柱（章）	05	第5章快適生活都市をめざして						
供用開始から40年以上経過していることから、管理施設の老朽化が見受けられる。また、西八千代北部特定土地区画整理事業の大規模開発及び小規模な宅地開発等が行われており、それに伴う公共下水道の整備による維持管理施設も増加していく。						大項目（節）	04	第4節下水道						
						中 項 目	01	1. 下水道						
						小 項 目	04	(4)維持管理の充実						
						細 項 目	01	①下水道施設の維持管理						
					実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	雨水施設（雨水管渠，雨水調整池）							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 雨水管渠の修繕及び雨水調整池の点検や草刈等。 八千代1号幹線及び2号幹線（開渠）の浚渫							
	※平成24年度に計画していること： 雨水管の管渠修繕，調整池の点検及び草刈等。 八千代1号幹線及び2号幹線（開渠）の浚渫。							
意図 （何を狙っているのか）	雨水排水が安定して排除できる施設にし，道路冠水などの浸水被害を防ぐ。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	22年度	23年度		24年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	管延長	m	131,051	135,000	132,877	135,000	
	指標2	調整池	m ²	95,538.87	95,538.87	95,538.87	95,821.73	
	指標3	雨水マンホールポンプ	箇所	10	10	10	10	
活動指標	指標1	人孔鉄蓋の修繕件数	件	49	50	47	120	
	指標2	管渠の修繕件数	件	6	2	6	5	
	指標3	水路の浚渫回数	回	2	3	1	2	
成果指標	指標1	管渠等の苦情件数	件	17	10	15	10	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	9802	事務事業名称	雨水管渠維持事業(下水道事業_収益的支出)				所属名	維持管理課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			受贈施設の増加により維持管理する施設が年々増加しているため、専門業者への委託等を検討していく。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			受贈施設の増加により維持管理施設が増えているため。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☒		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
マンホール鉄蓋の振動や騒音対策，ユスリカ駆除の対策，都市排水路・雨水調整池及び下水道用地の草刈や清掃の要望がある。									

所属長コメント	今年度より，休日・夜間における緊急対応業務について民間委託を行ったが，維持管理対象となる施設の増加に伴い，住民からの要望事項が多様化しており，これらに適正に対処する為，さらに民間委託を推進し迅速且つ的確な対応を図っていきたい。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			迅速性と効率性を考慮した業務体制とするため，課題解決に努め，委託の検討を進めること。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									